

蓄電池設備

には

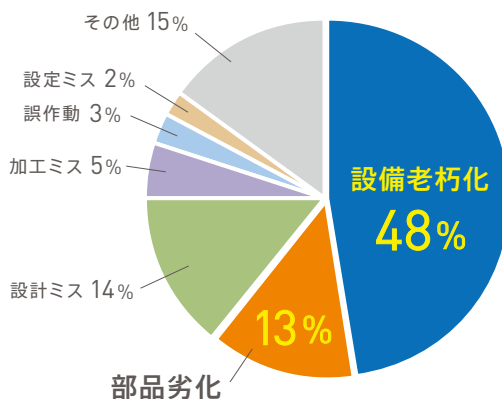
定期点検と 計画的な更新

が必要です。

ご存知ですか？

電気設備の事故の多くは、設備や部品の**老朽化**です。

一般社団法人 日本電機工業会の「産業事故における電気設備の影響に関する調査研究からのお知らせ」によると、**電気設備事故の60%は設備の老朽化や部品劣化が原因**です。



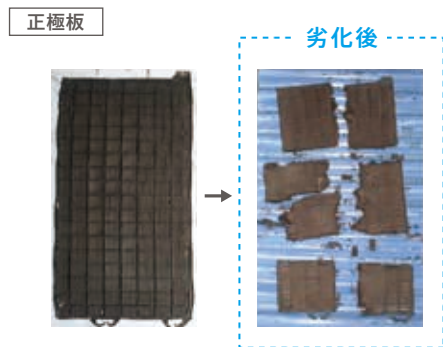
出展) 一般社団法人日本電機工業会発行
「産業事故における電気設備の影響に関する調査研究からのお知らせ」

ご存知ですか？

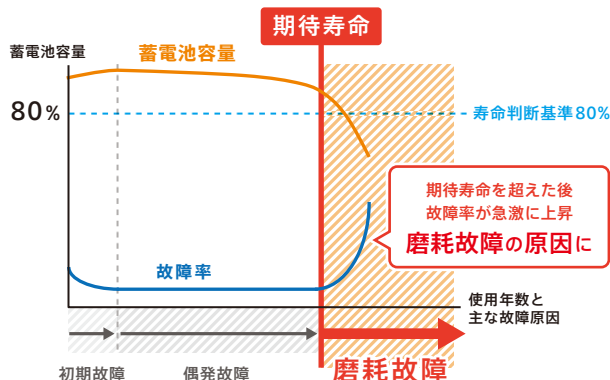
蓄電池設備の**劣化**は急激に進みます。

蓄電池設備が期待寿命に達すると劣化が急激に進みます。劣化した蓄電池設備の使用は、**火災など重大な二次災害の原因**となります。

◎劣化した制御弁式鉛蓄電池の構成部品



◎蓄電池容量と故障率の経年変化

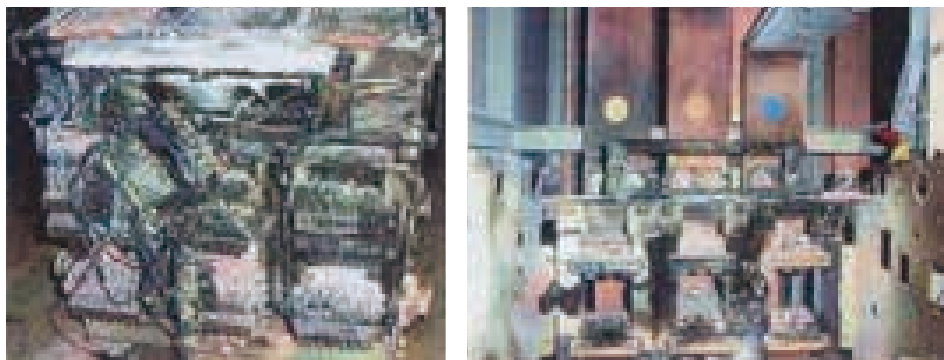


ご存知ですか？

蓄電池設備はエネルギーを持つ**電気機器**です。

蓄電池設備は電気エネルギーを蓄えています。**劣化により絶縁ができなくなると**、他の電気機器と同様に漏電等で発煙・発火を起こします。

◎電気機器の焼損事例（一般社団法人日本電機工業会「高低圧電気機器保守点検のすすめ」）



◎発煙・発火事故が起きると、

▶ 長期間の設備停止

▶ 多くの突発的な業務の発生

により、設備復旧までに**多大な時間とコスト**を要します。

ご存知ですか？

蓄電池設備の維持は**法令**で**義務付**けられています。

火災予防条令や消防法第17条、建築基準法第12条、民法第717条で、蓄電池設備は点検と設備の維持が義務付けられています。

劣化した蓄電池設備の使用は、**設備維持を怠っていると見なされる**可能性があります。

期待寿命に達した蓄電池設備は、速やかな更新をお願いいたします。